



田上中学校だより

この学校だよりは、本校HPIにてカラー版を公開中です

令和5(2023)年11月27日発行 第9号

<学校教育目標>

たくましい生徒
なかのよい生徒
かんがえる生徒
みずから行う生徒

つなげる、つなぐ、つながり

11/6 に開催した第2回田上中コミュニティ・スクール(学校運営協議会)では、次に示す3つのテーマにわかれて委員の方と生徒(生徒会役員2名)・教師とが意見を交わし、思いをつなぎました。

①今どきの中学生 ②登下校の安全 ③地域と私



①の会場では、委員の方が中学生だった頃ががんばっていたことやその時の経験などについて、また、中学生は、今、学校や家庭でがんばっていることや心を寄せていること、不安に思っていることなどについて話しました。

②の会場では、委員の方が日頃目にする通学の様子や課題などを伝え、おとなとしてできること、生徒へのアドバイスについて、また、中学生は、登下校の途中でヒヤッとした体験や地域にある具体的な危険箇所などについて話しました。

③の会場では、委員の方が地域で取り組んでいること、願っていること、地域の魅力、地域が抱える課題などについて、また、中学生は、委員の方の話聞いてどう思ったか、また、中学生として地域の役に立てることは何かなどについて自分の考えを話しました。

委員の方からは、生徒たちが自分の思いをしっかりと述べる姿に感心した、ふるさと田上のことを心安らぐ場として



親しみを持っている、生徒たちは大人からの話をもっともっと聞きたいと思っているのでは、などという感想が寄せられました。

今後の学校運営に活かしていく視点を確かめられた貴重な会となっています。

先輩からのバトンをつなげて ~新生徒会長、新副会長が就任!~

みんなでつくる田上中学校

僕は、誰もが楽しく笑い、悩みがなく、個性あふれる田上中学校にしたいです。文化祭や体育祭はもちろん、普段の学校生活でも楽しく過ごすことができ、今までよりももっと田っ中が好きになる、そんな田上中学校を僕はつくっていきたくです。生徒のみなさん、一緒にがんばりましょう!

(会長 ■■■ ■■■)

めざす田上中学校の姿

今度、副会長に就任いたしました2年1組の■■■■です。私は、副会長として、全校生徒が「学校に行きたい」と思えるような楽しい学校にします。そのため、学年に関係なく交流できるようにしたいと思っています。他にも、新執行部とともに意見を出し合い、よりよい田上中にしていきたく思います。

(副会長 ■■■ ■■■)

生徒会の皆さんとともに

あこがれていた生徒会に入れて、今とてもうれしく思っています。皆さんが私を承認してくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、生徒会の皆さんとともに学校をよりよくするためにがんばっていきたくと思っています。

(副会長 ■■■ ■■■)

「つながり」の復活、そして、広がり

11/6 に、特別支援学級において、読み聞かせサークル「ちくりん」の3名のみなさんによる絵本『平和ってどんなこと』などの読み聞かせをしていただきました。

コロナ禍によって途絶えていた「つながり」のうれしい復活です。子どもが集中し、楽しむ姿がありました。

また、11/11(土)には、高齢者の方が集う地域のデイサービスの場において、この

「ちくりん」のみなさんと本校の生徒ボランティアとのコラボレーションによって大型紙芝居の読み聞かせにチャレンジすることができました。

さらに、この機に乗じて生徒ボランティアと学校長とが「ミルクコーヒーボーイ」という名のコンビを結成して漫才を披露し、デイサービスでの楽しいひとときを盛り上げました。「ちくりん」のみなさんには、本校のボランティア活動の機会を広がっていただき、デイサービスの場へとつなげていただきましたこと、まことにありがとうございました。

地域にあるボランティアグループとのこうした「協働」を、さらにすすめたいと考えています。今後とも、よろしく願いいたします。



「田上中ポイ捨てクリーンウォーク」でつながった大きな「輪」!

11/26 に、5 回目（最終回）となる「田上中ポイ捨てクリーンウォーク（田上中周辺コース）」を実施することができました。

第1回から第5回までをあわせると、のべ83名による活動となっています。「ふるさと田上」でともに生きる者として、「地域を美しくしたい」という思いを、生徒と、保護者と、地域の方と、小学生と、本校卒業生とがつなげ、大きな「輪」にすることができました。

生徒たちにとっては、よりよい地域社会づくりへの参画、地域や人の役に立つことの喜び、自分自身に対する自信の獲得、地域が抱える諸課題への気づきなど、またとない機会となっています。

生徒会のみなさんも、お昼の放送『田中ナンドス』によって、参加者へのインタビューを放送するなど、全校生徒に呼びかけることができたのもすばらしかったです。

また、これ以外に、地域などから依頼されるボランティア活動について、現時点で12件、のべ85名の生徒が自由意志により参加しています。

（活動のようすを昇降口付近に掲示していますので、ご来校の際にごらんください。）



中学生にできることは、まだまだあります。今後も探っていけるようにしましょう。

「校則」を考える学級会

～「考えること」のプロセスをつないで～



11/21・28 と2時間にわたって、すべての学級で校則（学校生活の約束事・規則）を考える学級会を持ちます。学校にはなぜ校則が必要とされるのか、田上中の校則は本当にふさわしいものなのか、をさまざまな視点から見つめ直すことを通して、よりよい学校生活のあり方について深く考えることを目標とした話し合い活動です。各学級で議論されたことは、この後、生徒会での協議へと進んでいきます。

今後も、「考えること」のプロセスを大切にしたいと考えています。

「思いやり」の心をつなげていくことから

1948年、国際連合の総会において、基本的人権の尊重の原則にもとづき、全ての人民と全ての国とが達成すべき国際的な共通の基準・目標として「世界人権宣言」が採択されました。この宣言の採択日である12月10日は、「人権デー（Human Rights Day）」と定められています。

採択から75年が経った今もなお、私たちの社会には人権侵害のさまざまな問題が存在し、「宣言」にあるような世界に到達することができていません。

昨今の国家間の紛争による人権侵害をはじめ、インターネット上の心ない誹謗（ひぼう）・中傷、デジタルタトゥーとなるような肖像権の侵害事案、感染症や障がい等を理由とする偏見や差別、児童虐待、〇〇ハラスメント、いじめなど、さまざまです。

私たちは、これらひとつひとつの問題について、

「誰か」の問題ではなく、自分の問題としてとらえ、その認識を深めていくことがなにより大切です。

人権を尊重する生き方。

何も難しいことではないはずです。私たちは、身近な人への、となりの人への「思いやり」を広げ、「思いやり」をつなげていくことから始めていきましょう。



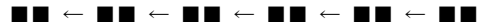
つなぐタスキ! つなぐ思い!

～11/10 ブロック駅伝大会～

本校から3年生を中心とする男子チームが、大津市駅伝大会に参戦しました。

6人の選手たちはそれぞれが力走り、1本のたすきを最後まで全力でつなぎきりました。

26チーム中17位の成績を残しています。



すばらしいチームワークでした。



の予定



1日(金) 年末の交通安全県民運動スタート
(～31日)

4日(月) 人権週間スタート (～10日)

7日(木) 学校保健委員会

14日(木) 期末三者懇談会 (～20日)

この日より20日まで完全下校 15:30

20日(水) 2学期の給食最終日

21日(木) 大そうじ 完全下校 14:30

22日(金) 2学期終業式

冬季休業スタート (～1/8)

25日(月) アンパブルコンテスト南部地区大会

29日(金) 学校閉校日 (～1/3)

2024.1月9日(火) 3学期始業式

